

各位

会社名 株式会社サトウ産業
(コード番号 3450 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 佐藤 明郎
問合せ先 取締役総務部長 大野 智美
T E L 025-520-2288
U R L <https://www.sato-san.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2024年3月11日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年4月6日に開示した2024年2月期(2023年2月21日~2024年2月20日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年2月期通期業績予想数値の修正(2023年2月21日~2024年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,134	109	118	74	197.85
今回修正予想(B)	4,300	△42	△35	△35	△93.65
増減額(B-A)	166	△151	△153	△109	
増減率(%)	4.0	-	-	-	
(参考)前期実績 (2023年2月期)	百万円 3,015	百万円 △68	百万円 △66	百万円 △78	円 銭 △209.16

2. 修正の理由

2024年2月期は、期初より現場サイドに起因する工事遅延で、当初予定していた製作期間を大幅に遅れる物件が複数発生しました。この製作期間の遅延により、その後予定していた物件の製作期間と重複したことから、当初は完全に内製を予定していたものを、外注せざるを得ない状況となり、売上原価が当初よりも多額に

なりました。

今期後半は、正常軌道に戻れると予測しておりましたが、期初同様に後半に予定されていた物件の多くも、現場建て方時期の大幅遅延が相次ぎ、今期中に製品を納入することができなくなりました。加えて期初に遅延していた物件において、現場からの指示により増工事分の費用が追加で発生するとともに、これらの売上債権回収が遅々として進みませんでした。最終的には両者歩み寄る形で合意し、今期の売上げに寄与したものの、当初想定していなかった外注費用等を充足させるにはほど遠いものでありました。当社として請求を放棄せざるを得なかった金額が、そのまま最後まで引きずり利益面にも影響することとなったことから、2024年2月期の業績予想を修正することとなりました。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上